

歌川芳藤
「五拾三次之内 猫の怪」(部分)



怖い、浮世絵展

江戸時代の終わり頃に巻き起こった怪談ブーム。夜な夜な人々が集まり怪談話をする「百物語」という遊びが流行し、怪談話の代表作である「皿屋敷」や「四ツ谷」が小説や歌舞伎の題材にもなりました。人々の間で、幽霊やお化けといった「怖いもの」に対する関心が高まっていたのです。さらには、庶民の娯楽である浮世絵にも幽霊やお化けが描かれるようになりました。浮世絵師たちはその豊かな想像力で、恐ろしくおどろおどろしい怪異たちの姿を描き出していったのです。

本展では、葛飾北斎や歌川広重、豊国、国芳、月岡芳年など、各時代を代表する浮世絵師達が描いた作品を中心に、江戸時代後期から明治時代にかけて描かれた肉筆画もあわせてご紹介します。



葛飾北斎「百物語 笑ひはんにや」



月岡芳年「新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図」



落合芳幾「百物語 四ツ谷」



月岡芳年「新形三十六怪撰 内裏に猪早太鶴を刺図」

2021 7.10^土 ⇒ 9.5^日

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）※会期中無休
会場：秋田県立美術館 3Fギャラリー

学芸員とABSアナウンサーによる
トークセッション

日時：7/10(土)・7/17(土)・8/21(土)

各日とも午後2時～午後2時30分

会場：1Fレクチャールーム

定員：各回20名

参加料：観覧券または年間パスポートが必要です

※参加ご希望の方は、事前にお電話でお申し込みください

よしもと住みます芸人・きり亭たん方氏による
「怪談落語」

日時：7/11(日)

①午前10時30分～ ②午後1時～

(各回60分間)

会場：1F県民ギャラリー

定員：各回50名

参加料：観覧券または年間パスポートが必要です

※参加ご希望の方は、事前にお電話でお申し込みください

■前売り券プレイガイド

【前売り券販売期間】2021年5月15日(土)～7月9日(金)

【前売り券販売所】カフェ光風(秋田県立美術館2F)、ささがけニュースカフェ、
ローソンチケット(Lコード:21930)、チケットぴあ(Pコード:685-625)、
caoca広場サービスカウンター、県庁地下売店

【主催】怖い浮世絵展実行委員会(秋田県、ABS秋田放送、公益財団法人平野政吉美術財団)

【監修】中右 瑛(国際浮世絵学会常任理事)

【企画協力】株式会社アートワン

【後援】秋田市、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、
読売新聞秋田支局、産経新聞秋田支局、河北新報社、秋田経済新聞、
NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田

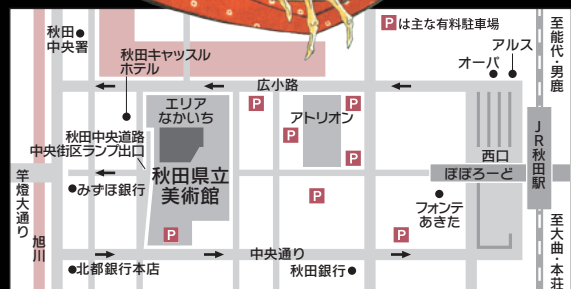
新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容を変更する場合がございます。

美術館HPや本展特設HP等で最新情報をご確認の上、お出掛けください。

※ご来場の際はマスク着用の上、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。



葛飾北斎
「百物語 小幡小平次」
(部分)



■会場までのアクセス ※美術館専用駐車場はございません。

- JR秋田駅西口からタクシーで2分、徒歩10分
- 秋田自動車道・秋田中央ICより10分(中央街区ランプ出口)

平野政吉コレクション
秋田県立美術館
AKITA MUSEUM OF ART
〒010-0001秋田県秋田市中通一丁目4-2 TEL018-853-8686 FAX018-836-0877
お問い合わせ：秋田県立美術館(指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団)